

# あおはる 日記

町内の中学校の  
部活を紹介します



臨時休業が終わり、休止となっていた部活動も徐々に活動を再開しました。今回は、2年生13人、3年生5人の総勢18人が所属する諸輪中学校女子ソフトテニス部取材しました。



## 諸輪中学校 女子ソフトテニス部

- 顧問  
草川 正樹先生  
伊藤 良先生
- キャプテン  
水野 姫渚さん(3年生)
- 副キャプテン  
鋤田 藍さん(3年生)

周囲の自然が豊かな諸輪中学校のグラウンドで、一体感のある揃いのTシャツ姿の部員の皆さんが、和やかな雰囲気の中で練習に励んでいました。

「いつも笑顔で明るく練習をしています。試合で何かあっても切り替えが早く、後に引きずることが少ないことが今年のチームの特徴です。仲間同士でフォームをチェックし、気付いた点を互いに修正しながら、少しでも上達できるように心がけています」と笑顔で話してくれたキャプテンの水野さん。

ソフトテニスはペアで競技するため、試合ではペアの相手とよく話し合ってお互いの動きや気持ちも考えてプレーすることが重要とのこと。

1年生の時から水野さんとペアを組む副キャプテンの鋤田さんは、「私はソフトテニスの経験がなかったけれど、1年生の時に友達に誘われて入部しました。この部活動を通じて色々な友達と親しくなることができたことが、今では本当に良かったと思っています。」

最後に顧問の早川先生は、「部活動では学級や学年を越えた形で生徒と接するため、生徒一人ひとりの成長を3年間見守ることができます。試合に出ない生徒も一生懸命プレーする仲間や先輩を見ているうちに自然と応援するようになります。そして、自分が3年間頑張ってきた応援される立場になったとき、その力を体感することになります。それが、部活動をやって良かったという思いにつながると思っています」と部活動の意義を話していました。

先生が、生徒一人ひとりの心を火を灯すことで、部活動を通じて明るく健やかに成長している諸輪中学校女子ソフトテニス部の仲間との大切な時間、頑張る時間を楽しんで欲しいと思っています。

## 今月のPICKUP



「素敵に彩る小さな庭づくり」  
E&Gアカデミー 監修



「子どもが自ら考え、動き出す 学ぶ環境のつくり方」  
深谷 圭助 著



「いろいろおしたく」  
えがしら みちこ 作



「虫ガール ほんとうにあったおはなし」  
ソフィア・スペンサー 文

## 7月の休館日

毎週火曜日と27日(月)

# 図書館だより

## 新着図書

### ● 一般向け

- 『コロナの時代の僕ら』 パオロ・ジヨルダノ 著
- 『不思議なお菓子レシピ』 サイエンススイーツ 太田さちか 著
- 『素敵に彩る小さな庭づくり』 E&Gアカデミー 監修
- 『子どもが自ら考え、動き出す 学ぶ環境のつくり方』 深谷 圭助 著
- 『保健室の先生がお母さんに教える小学生のための歯のはなし』 渡邊 真穂子 著



### ● 児童書・絵本

- 『いろいろおしたく』 えがしら みちこ 作
- 『まほうのおまめ』 松本 春野文・絵
- 『虫ガール ほんとうにあったおはなし』 ソフィア・スペンサー 文
- 『びっくり変な名前の生き物』 学研プラス出版
- 『あなたの不安を解消する方法がここに書いてあります。』 吉田 尚記 著



◎ 問い合わせ  
町立図書館(町民会館内)  
☎ 0561・38・2900